

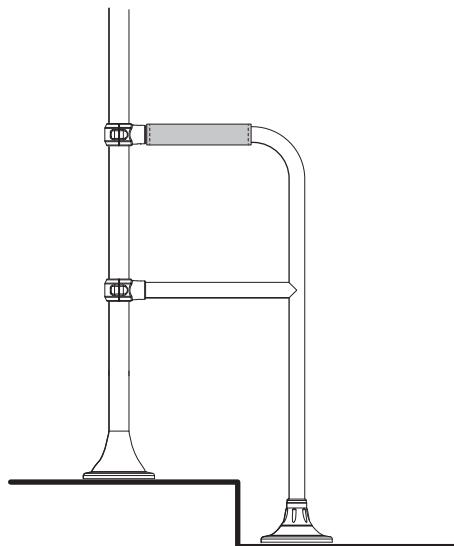
玄関用手すり Luna

ショートタイプ 施工説明書

ENT-180-40

この度は、当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。施工の前に必ずこの説明書をよくお読みになり、注意書きを守り手順通りに設置してください。

目 次



安全にお使いいただくために	1
安全に設置していただくために	1
梱包内容	2
仕様・名称及び寸法	2
玄関手すりの設置手順	3
取外し時の注意	5
玄関手すりの設置例	6
点検票	裏表紙

☆安全上の注意 安全のために必ずお守りください。

- この説明書は製品を、安全に正しくお使いいただき、事故や家財の損害を未然に防止するために、次のマークで表示しています。
- 各マークの意味と内容を十分ご理解されたうえでご使用していただきますようお願ひいたします。



警 告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。



注 意

この表示の欄は「傷害を負う可能性や物質損害が想定される」内容を示しています。



禁 止

この絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



実 行

この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

☆安全にお使いいただくために



安全に設置、ご使用ください。

玄関用手すりとは、玄関の上り框や段差の昇降、また、座った状態からの「立ち上がり動作」や「移動動作」などを補助する自立支援を目的とした福祉用具です。

天井と床の間を突っ張り、空間に取付けできる利点がありますが、ネジやクギで固定しないため、誤った取付けや使用をすると重大事故につながります。

- ◆使用上の警告・注意をよくお読みになり、「禁止事項」と「実行事項」を必ずお守りになり安全に設置しご使用ください。
- ◆製品の設置は必ず、介護保険指定事業者の方が行ってください。
- ◆滑り止めシートは洗剤で洗い水分が無くなれば数回再使用ができますが、生地が見えた場合は交換してください。

☆安全に設置していただくために

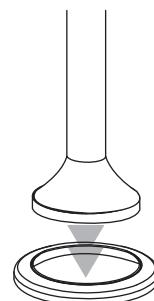
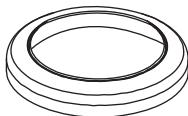


警 告

- 補助ベースΦ200 の上にベストポジションバーを設置してください。

ベストポジションバーだけでは安全強度が不足し重大事故につながります。

補助ベースΦ200(直径)



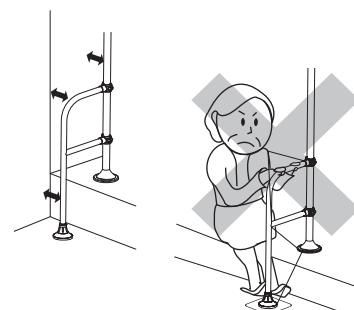
補助ベースを必ず使用する。

- コメットには玄関手すりを取り付けないでください。
安全強度が不足し重大事故につながります。



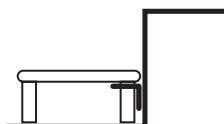
- 玄関手すり設置時は、必ず、床用滑り止めシートを貼り付けてください。
安全強度が不足し重大事故につながります。

実行
すき間を空ける 壁や家具、周辺機器と身体が挟まらないようすき間を空けてください。
本体と家具や周辺機器のすき間に身体の一部が挟まり重大事故につながります。



禁止
回転使用 回転方向へ力がかかる設置はしないでください。
回転方向に使用しますと、本体がずれたり、外れて転倒し重大事故につながります。

実行
ステップ台の併用 段差が大きい場合は、住宅改修用のステップ台を併用してください。
段差が大きいと重大事故につながります。

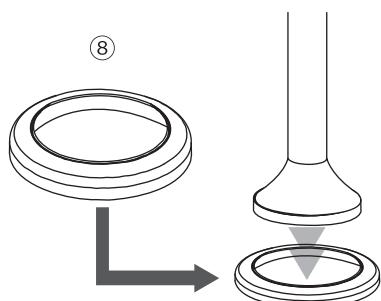
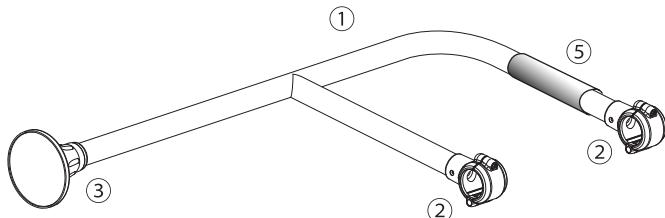
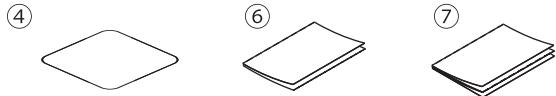


梱包内容



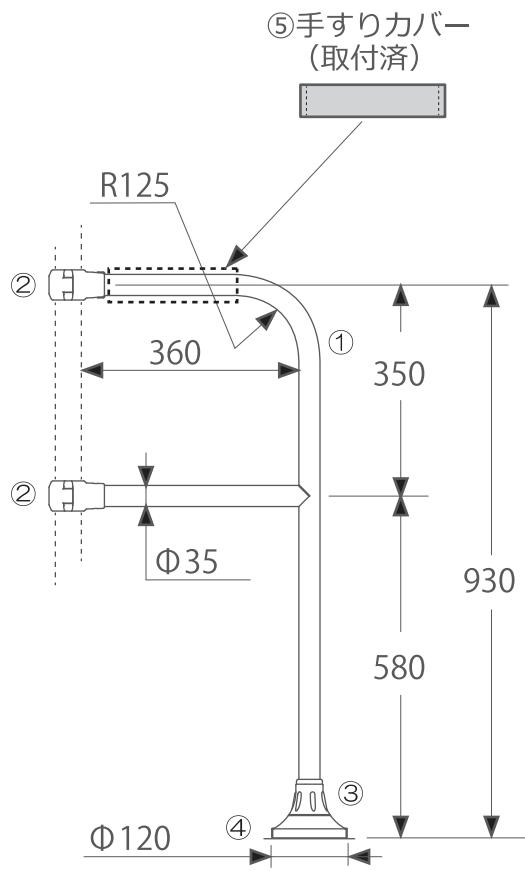
ベストポジションバー オプション製品を転倒や落下させると重要部品が損傷して設置できなかったり、外れてけがをする恐れがあります。
製品の取扱いについては十分に注意してください。

- ①玄関手すり 1本
- ②ブラケット 2個 (取付済)
- ③アジャスター 1個 (取付済)
- ④滑り止めシート 1枚
- ⑤手すりカバー 1枚 (取付済)
- ⑥取扱説明書 1枚
- ⑦施工説明書 1冊
- ⑧補助ベース 1個 ($\Phi 200$)



補助ベース $\Phi 200$ は、玄関用手すりルナを取付け
るベストポジションバーの下部ベースの下に入
て使用します。

仕様・名称及び寸法



- ①玄関手すり (アルミ)
- ②樹脂ブラケット (ナイロン・ステンレス・鉄)
- ③アジャスター (ABS・鉄・シリコーン)
- ④滑り止めシート (シリコーン)
- ⑤手すりカバー (PVC)

製品サイズ : 955 X 455 X 120 mm (H X D X W)

製品重量 : 1.5 kg

梱包サイズ : 960 X 130 X 475 mm

梱包重量 : 2.6 kg

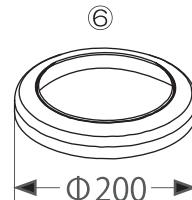
設置段差 : 0~200 mm

- ⑥補助ベース (ABS・滑り止め付)

製品サイズ : $\Phi 200 \times 18$ mm

製品重量 : 0.2kg

(ベストポジションバーに使用)



玄関手すりの設置手順



安全のため必ず手順に従って設置してください。

- ポール本体は床に補助ベースを置き、その上にポール本体を設置しますので、必ず利用者に位置確認を行ってください。
 - 逆さに設置したり手順通りに設置しないと外れて転倒し重大事故につながります。
 - 各滑り止めは消耗品です。ヘタリや摩耗、汚れなどがある場合は交換してください。
(シリコン滑り止めは汚れたら表面を水洗いし水分を拭き取れば再使用可能ですが、ヘタリや摩耗の場合は使用できません。)
- ◆製品の取付けは必ず、介護保険指定事業者の方が行ってください。

1. 玄関床の確認



警 告



土間の床

土、砂、砂利のある場所に設置しないでください。

手すりがずれたり、本体が外れて転倒し重大事故につながります。



傾斜のある床

傾斜のきつい場所には設置しないでください。

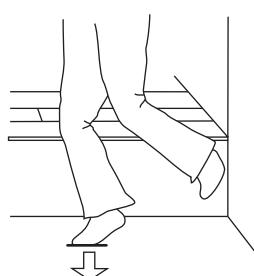
手すりがずれたり、本体が外れて転倒し重大事故につながります。



滑りやすい床

ワックスの効いた床には設置しないでください。

ワックスをよく落としてから設置しないと手すりがずれたり、本体が外れて転倒し重大事故につながります。



強度の弱い床

設置前に必ず玄関の床の強度を確認してください。

足で床を押さえ床にたわみがない事を確認してください。

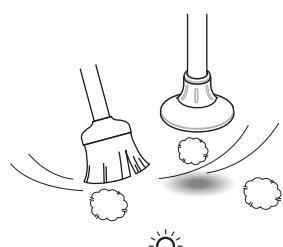
手すりがずれたり、本体が外れて転倒し重大事故につながります。



2. 玄関の清掃と手すりカバーの確認

- 玄関手すり設置部の床を必ず清掃してください。

①ゴミやホコリを
はらってください。



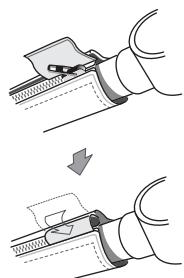
②さらにきれいに
拭き取ってください。



砂やごみ等があると安全強度
が不足します。

- 手すりカバーが付いていない場合は取付けてください。

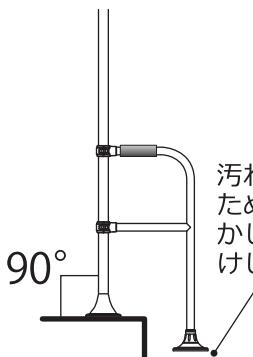
①玄関手すりを逆さにし、
②引手をたたみ、保護カバー
ファスナーをはめます。



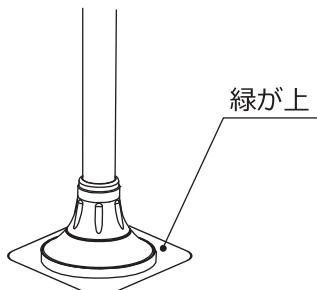
玄関手すりの設置手順

3. 滑り止めシートの貼付

- ①玄関手すりをポール本体に浮かして仮付けします。



- ②滑り止めシートをアジャスターの中央にくるように置きます。



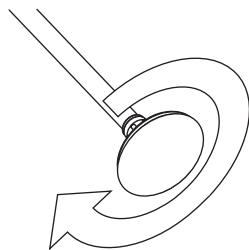
- ③4辺に目印を置き、玄関手すりを取り外し滑り止めシートを貼り付けます。



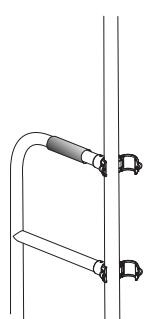
●滑り止めシートは貼り直しが可能です。

4. 玄関手すりの取付け

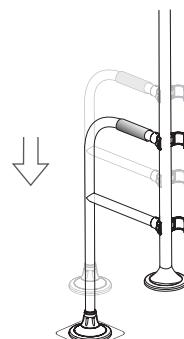
- ①アジャスターを止まるまで右に軽く回します。



- ②フック2箇所を開け、浮かして本体に合わせます。

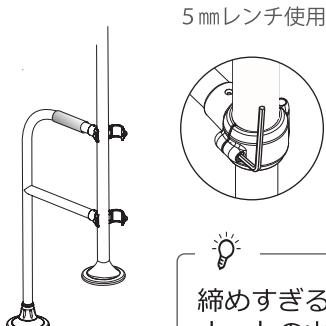


- ③本体に沿って降ろし、滑り止め中央に密着させます。

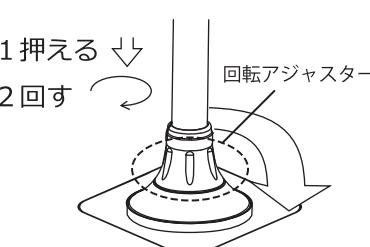


5. 玄関手すりの固定

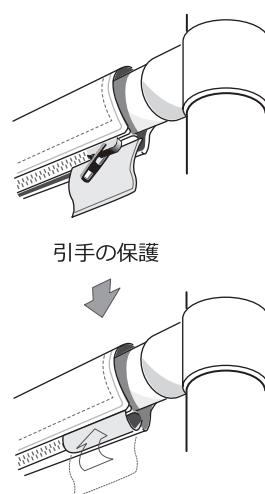
- ①密着を確認し、上部からブラケットのフックを閉じ、2箇所仮止め後ボルトを本締します。



- ②アジャスターを下に押しながら右に回します。ジジジの音がカチカチと空回りするまで回します。



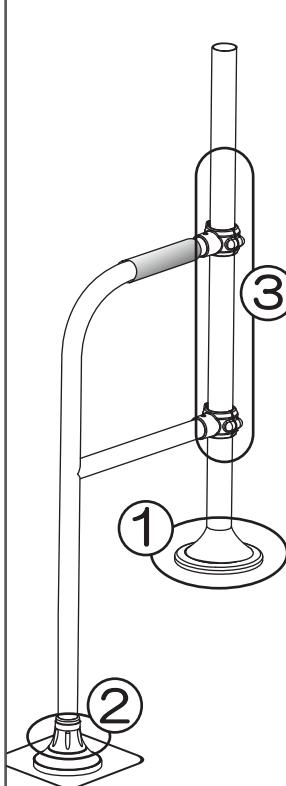
- ③手すりカバーのファスナー引手を保護してください。



玄関手すりの設置手順

6. 設置後の確認

! 安全のため必ず確認してください。



① **実行** 下部ベースがしっかりと固定されていますか？
本体の下部を握り軽くゆすってください。
適合 不適（玄関手すりの再設置）

⚠ 玄関手すりを設置するとポール本体が浮く可能性があります。必ず設置後、本体下部の滑りを確認してください。

② **実行** アジャスターがしっかりと固定されていますか？
適合
不適（アジャスターを右に回す 5-②参照）



③ **実行** ブラケットの固定ビスが締まっていますか？
適合
不適（5mmレンチで締める）

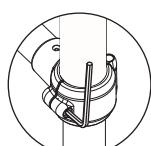
取外し時の注意

○滑り止めシートはポール本体に貼付けお持ち帰りください。再使用できます。



○ロックレバーの固定ボルトを必ず緩めて外してください。

5mmレンチ使用



○玄関手すりを取り付けたままでは、ロックを緩めても上部パイプが上下に動かない場合があります。
取外し時は、必ず玄関手すりのブラケットの固定ボルトを緩めてください。

○天井ベースが外れにくい場合は、ロックを解除し持ち上げ、徐々に力を加えたり緩めたりし、天井表面を傷めないように注意して取外してください。急激な力をかけると天井表面を傷めます。

玄関手すりの設置例

玄関手すりショートタイプ

階段のアプローチに



低い段差の場合



- 壁や家具、周辺機器と身体が狭まらないようにすき間を空けてください。
- 段差が大きい場合は、住宅改修用のステップ台を併用してください。

玄関手すりレギュラータイプ

壁面から少し離して



玄関手すり単独



H型に連結



玄関用手すり 訪問点検票

No. _____

《介護保険適用商品》

点検日 年 月 日

お名前	ご住所		
品番	ロットNo.		
設計標準使用期間 年	製造年月 年 月	定期点検	6ヶ月／毎

判定	○：適合しています ×：不適合内容がありました。	×不適合が1つでもある場合は点検整備後、再設置するか 製品を交換してください。
----	-----------------------------	--

設置状況	チェック項目	判定	コメント	設置場所の状況及び取付確認	チェック項目	判定	コメント
					天井接地面	浮き・捲れ	
天井プレート	黄色リボンが隠れている				変形・反り		
	垂直に設置できている				破損・割れ		
	設置商品のぐらつきがない				腐食・湿気		
ロック部	天井プレートの異常	固定ビス有			床接地面	変形・反り	
		破損・割れ				破損・割れ	
		汚れ・カビ				腐食・水分	
下部ベース	ロック部の異常	固定ビス有				カビ・汚れ	
		破損・割れ				敷物・異物	
		汚れ・カビ			すき間	下駄箱との 壁との 周辺機器との	
手すりカバー	ベースの異常	変形		使用状況	手すりカバーの位置は下部	—	
		破損・割れ			回転方向の使用はしていない		
		汚れ・カビ			本体下部の使用はしていない		
外観	カバーの異常	摩耗・破れ			衝撃を与えていない		
		変形・変色			水分をこぼしていない		
その他		汚れ・カビ			跳上げ手すりを上げていない		
	プラケット	固定の確認			目的外使用をしていない		
	手すり部	破損・割れ					

○天井プレート滑止・挟込ベース滑止は消耗品ですので、ヘタリや磨耗、汚れなどが確認された場合は、交換をしてください。そのままでのご使用は滑りなどの原因になりますのでおやめください。○設置する時は必ず水平器を使用し垂直に立ててください。

社名（介護保険指定業者）	TEL	点検者	<input type="checkbox"/> 点検異常なし <input type="checkbox"/> 点検・整備再設置 <input type="checkbox"/> 製品交換
印			

※上記のように点検いたしました。本表はご利用者様の控えですので、今回お願いした事項をお守りいただき大切に保管ください。

「個人情報の扱いについて：お客様からお申し出いただいた情報は、今回の製品安全に関するお知らせのために記載内容を活用させていただく場合がございますので、ご了承ください。」

※今後も設計標準期間が終了するまで本製品を安心してご使用いただくために定期点検が必要になりますのでご協力ください。

ご使用時に不安な点、不具合を感じましたら上記記入の介護保険指定事業者様へご連絡ください。

※製品の仕様・外観は改良のため予告なしに変更することがあります。

DIPPER ホクメイ株式会社 〒544-0001 大阪市生野区新今里 2-4-1 TEL 06-6754-0625 (代表) FAX 06-6758-6485	東京 TEL 03-5818-0621 FAX 03-5818-0624 中部 TEL 052-459-3004 FAX 052-453-1277 福岡 TEL 092-686-9300 FAX 092-686-9260 島根 TEL 0853-28-0521 FAX 0853-28-2128 URL http://www.dipper-hokumei.co.jp
--	---